

# 《Japan Tariff Association》

## 関税 メールプレス

(No. 593) 2020. 7. 21 発行元：日本関税協会 長崎支部

TEL:095-825-0557

Fax:095-825-1748

<http://www.kanzei.or.jp/nagasaki/>

### 2020年6月及び上半期の貿易概況〔速報〕

(資料提供：長崎税関)

#### 2020年6月

#### 全国の貿易概況

2020年6月分の貿易額は、輸出は自動車、自動車の部分品等が減少し、4兆8,620億円と対前年同月比▲26.2%の減少（19ヵ月連続の減少）となった。

また、輸入は原粗油、自動車等が減少し、5兆1,309億円と対前年同月比▲14.4%の減少（14ヵ月連続の減少）となった。

その結果、差引額は2,688億円の赤字（3ヵ月連続の赤字）となった。

#### 長崎税関管内の貿易概況

##### < 輸出:4ヵ月ぶりのプラス >

電気機器、金属製品などが減少したものの、船舶類、再輸出品などが増加したことにより、4ヵ月ぶりのプラス

553億75百万円(前年同月比+50.5%)

##### < 輸入:4ヵ月連続のマイナス >

飼料、化学製品などが増加したものの、鉱物性燃料、航空機類などが減少したことにより、4ヵ月連続のマイナス

648億55百万円(前年同月比▲39.5%)

#### 2020年上半期

#### 全国の貿易概況

2020年上半期分の貿易額は、輸出は自動車、自動車の部分品等が減少し、32兆3,642億円と対前年同期比▲15.4%の減少（3期連続の減少）となった。

また、輸入は原粗油、液化天然ガス等が減少し、34兆6,038億円と対前年同期比▲11.6%の減少（3期連続の減少）となった。

その結果、差引額は▲2兆2,395億円の赤字（4期連続の赤字）となった。

## 長崎税関管内の貿易概況

### ＜ 輸出：4期ぶりのマイナス ＞

再輸出品、鉱物性燃料などが増加したものの、船舶類、一般機械などが減少したことにより、4期ぶりのマイナス

2,207億63百万円(前年同期比▲18.6%)

### ＜ 輸入：3期連続のマイナス ＞

金属鉱及びくず、穀物及び同調製品などが増加したものの、鉱物性燃料、航空機類などが減少したことにより、3期連続のマイナス

6,101億42百万円(前年同月比▲12.8%)

## ◎長崎税関管内港別貿易額[2020年6月及び上半期]

※前年同月(期)比 10%以上の増減 があったものは青字(増加)、赤字(減少)で表示(単位:百万円)

区 分	輸 出				輸 入			
	6 月分	前年同月比	2020 年上半期	前年同期比	6 月分	前年同月比	2020 年上半期	前年同期比
管内合計	55,375	150.5%	220,763	81.4%	64,855	60.5%	610,142	87.2%
長 崎	15,284	11.1 倍	44,117	44.9%	3,340	101.4%	19,765	70.8%
長崎空港	—	全減	—	全減	112	51.6%	317	64.1%
佐世保	18,836	116.3%	87,348	109.8%	7,659	94.0%	60,684	105.3%
三 池	12,813	97.8%	34,859	68.2%	2,153	66.0%	16,602	81.3%
八 代	949	77.2%	6,536	91.5%	3,788	93.6%	23,816	97.2%
熊 本	1,399	76.9%	8,128	80.2%	1,696	84.1%	9,770	86.6%
三 角	138	105.4%	1,066	149.0%	1,786	95.9%	9,600	80.9%
水 俣	30	93.6%	357	184.9%	1,026	2.9 倍	4,992	90.5%
熊本空港	—	—	—	—	—	—	—	—
鹿 児 島	4,321	23.4 倍	26,749	3.0 倍	30,576	44.9%	386,883	85.7%
鹿児島空港	3	0.6%	144	6.2%	—	全減	470	6.4%
志 布 志	1,212	65.2%	8,265	97.0%	10,442	94.0%	63,501	91.1%
川 内	382	142.2%	3,068	82.5%	1,963	130.6%	10,655	111.3%
枕 崎	9	6.7%	126	29.8%	314	88.6%	3,087	143.9%

※長崎港には松島港を含む。 ※佐世保港には松浦港及び福島港を含む。 ※鹿児島港には喜入港を含む。